



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“



秋の訪れを感じる

2011
10
No. 553

2 「まちなか観光」から

斑鳩の魅力発信

——特集1

6 斑鳩のまちを愛し
郷土に誇りをもつ
子どもたちに

——特集2

8 岩手県大槌町情報

10 まちの話題

12 いにしえの風

〈斑鳩文化財センターだより〉

13 ちょっと知ってる？斑鳩町

14 わたしが私らしくあるために

15 パゴちゃんの地球となかよし

16 まちの情報

22 ほけんだより

「まちなか観光」から

斑鳩の魅力発信

斑鳩町内には、いろいろな歴史・文化の名所旧跡が点在しています。法隆寺をはじめとするそれらの観光資源を利用した「斑鳩の観光」の現状や、名所旧跡を見学しながらの散策ルートの紹介、斑鳩の里の観光の中心「斑鳩町観光協会」の取り組みについて紹介します。



- ①三塔いにしえの道
- - - ②太子ロマンの道
- ③当麻街道やすらぎの道
- ④花小路せせらぎの道
- - - ⑤藤ノ木・業平つれづれの道
- ⑥自然散策うらおいの道

②太子ロマンの道 (約4km)

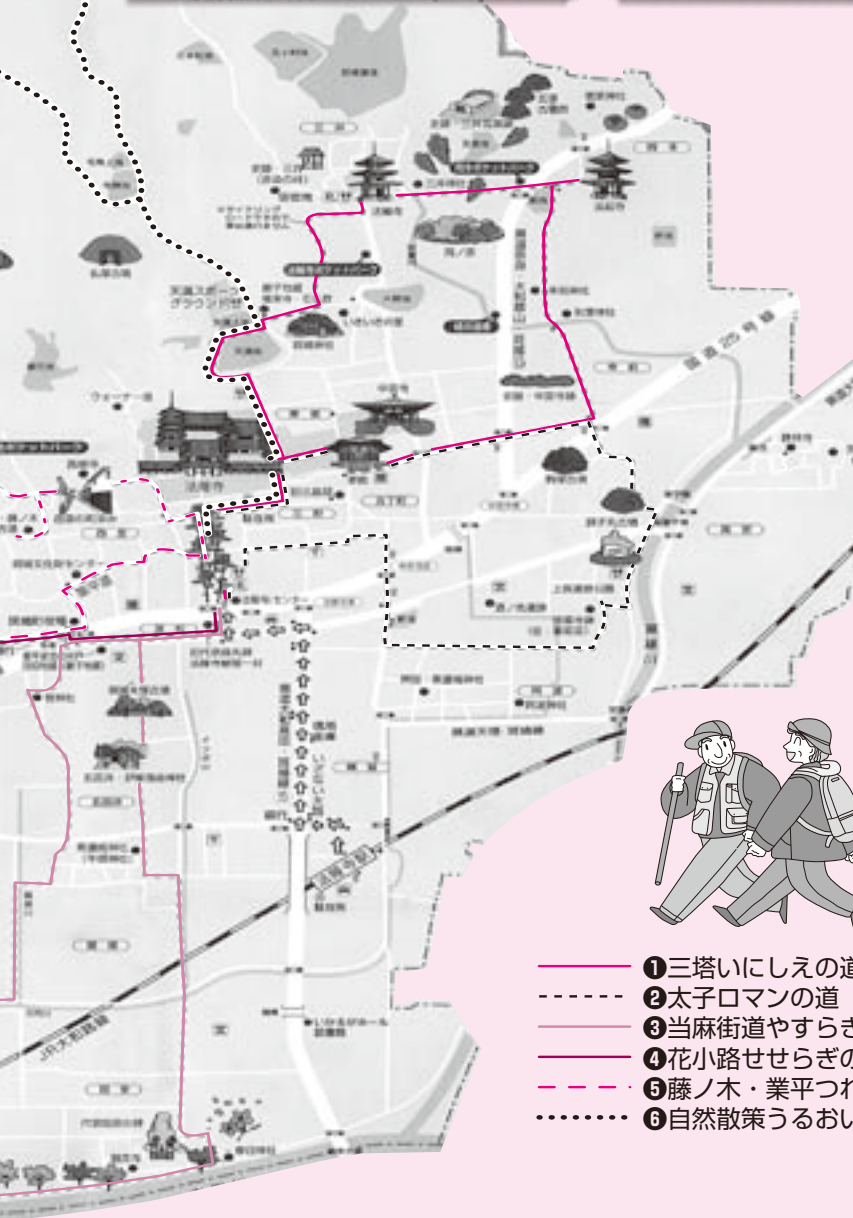
～聖徳太子ゆかりの歴史を訪ね歩く～

斑鳩の東南、遠く飛鳥を結んだ太子道の道筋にある太子ゆかりの歴史が随所に見られる、太子ロマンを感じながら歩くルート。

①三塔いにしえの道 (約5km)

～いにしえのロマンを思い“斑鳩の三塔”を歩く～

法隆寺五重塔、法輪寺三重塔、法起寺三重塔を背景に斑鳩ならではの塔のある風景に、れんげやたんぽぽ、コスモスなど季節の花が咲く、今に息づくいにしえのルート。



斑鳩町の観光の現状は…

去る3月11日に発生した東日本大震災をはじめ、近年の人口減少や経済情勢の変化により、全国的に国内観光が低迷しています。

そういったなかで、斑鳩町には、年間約127万人(平成22年度)の観光客が訪れています。

しかし、斑鳩町には、さまざまな観光資源があるにもかかわらず、法隆寺を中心とした拠点通過型観光が中心となっています。また、今までは、修学旅行客などの団体客中心でしたが、近年は、いろいろな小グループ中心の『まちなか観光』に移り、観光スタイルが変化してきています。

今後の課題は…

現在は、法隆寺のみを拝観する短



西里の町並



竹やぶトンネル

③当麻街道やすらぎの道

(約7km)

～信仰・伝説・田園風景を
楽しんで歩く～

法隆寺から当麻寺への信仰の道。当麻街道の古い道標や石仏が残り、条里制の田園風景を楽しむルート。

④花小路 せせらぎの道

(約7km)

～桜・新緑・
紅葉・せせらぎ、
詩情ゆたかに歩く～

奈良街道沿いの町並みを通り、竜田川のせせらぎに彩をそえる桜や紅葉に季節を感じ、三室山からの景色を楽しむルート。

⑤藤ノ木・業平つれづれの道 (約5km)

～歴史へのタイムスリップと恋の道を歩く～

大陸文化の香りを漂わせ、今もその謎を秘める藤ノ木古墳からはじまり、在原業平のロマンあふれる伝説の地へ歴史をさかのぼったような風景を楽しむルート。

⑥自然散策うるおいの道 (約6km)

～里から山へ、山の自然をいっぱい吸って歩く～

斑鳩の里から山へ入り、四季の移り変わりを感じながら森林浴を楽しむルート。

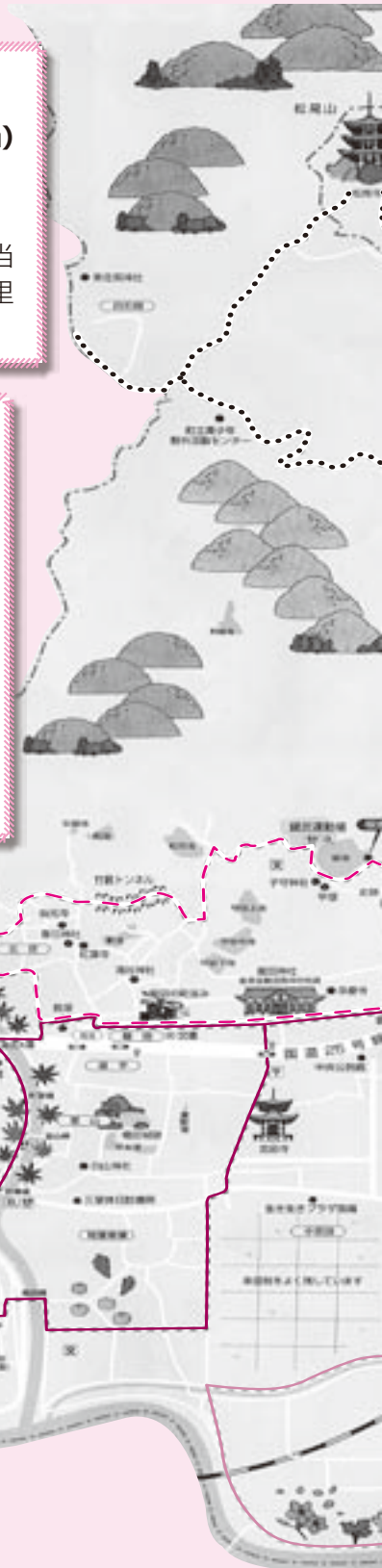
斑鳩の歴史・文化を知る

歴史街道散策ルート

町内を散策するルートには、聖徳太子ゆかりの道や平安の歌人在原業平の道などの歴史的な散策ルート、斑鳩の自然を楽しみながら歩くルートなど、6ルートが設定されています。

地域の歴史・文化に触れ、親しみをもつ機会と健康のため、一度散策してみませんか。

※「観光マップ」は役場観光産業課、法隆寺iセンター、JR法隆寺駅観光案内所にあります。



新しいパゴちゃんグッズが登場

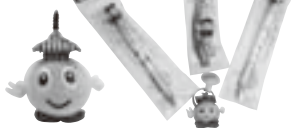
ぬいぐるみやキーホルダー、ストラップにシャープペンシル、ボールペンのパゴちゃんグッズのほか、ポロシャツとハッピーが新しく仲間入りしました。



ポロシャツ：
2,500円



ハッピー：5,000円



ぬいぐるみ：1,000円
キーホルダー：400円
シャープペンシル：400円
ストラップ：400円
ボールペン：400円

※ポロシャツ、ハッピーについては法隆寺iセンターのみ

●販売場所：法隆寺iセンター (☎0745-74-6800)
役場2階観光産業課 (☎内線213) 他

今後の取り組みは…

豊富な観光資源を生かした散策・回遊型の『まちなか観光』をすすめるため、法隆寺観光だけでなく、三町^{さんまち}をめぐり駐車場へ、龍田・並松へ、JR法隆寺駅へとつなげていくほか、地域の経済効果を高める魅力ある店づくりや民家宿泊、体験型のプログラムの開発など、特色ある観光産業の起業支援や着地型観光に対応する情報発信機能の充実に取り組みます。

また、斑鳩の里が育んできた質の高い農と食を生かした交流拠点づくりなど、斑鳩のよさを再認識できる地域づくりに努めるとともに、農業や商業との連携をすすめて、「観光まちづくり」を推進する体制を整えます。

時間の滞在が中心となり、豊富な観光資源を生かされていません。そのため、住民の交流機会や地域経済への効果が限られたものとなり、飲食店や地域の特産物などへの来訪者の要望に答えられていません。

さらに、今日まで多種多様の観光案内サインや地図などの整備も表示がわかりにくかったり、休憩場所やトイレなどのアメニティ施設が十分でなかったりと、「もてなし体制」の整備に不十分さがあります。

斑鳩の里の魅力を発信します



法隆寺iセンター

斑鳩町観光協会の役割は…

観光協会は何をしているところ？

●観光案内

観光協会の1番の役割は、観光案内です。現在は、JR法隆寺駅にある観光案内所と法隆寺参道にある法隆寺iセンターで観光案内業務をおこなっています。奈良市や周辺の観光地への公共の交通機関、車でのアクセスなどを中心に観光客のみなさんからの問い合わせに対応しています。

●観光情報の発信

次に、大切な役割は、斑鳩町のいろいろな観光情報を町内外に発信することです。法隆寺を中心に、斑鳩の里に來られたみなさんはもちろん、テレビ・新聞・雑誌社などからの取材希望にも対応しています。また、インターネットによる情報発信にも力をいれています。

●イベント企画・宣伝誘致

その他の役割には、斑鳩の里で実施するイベントの企画（11月には紅葉祭りを予定しています）や参画で、新たな観光客の誘致に努めています。

す。また、東京・横浜などでの奈良のPR活動、友好都市など多方面でおこなわれるイベントに積極的に参加し、斑鳩町のPRをおこなっています。

●観光の重要ポイント「おもてなしの心」

観光協会では、これからの斑鳩の観光について、受け入れ側として、人と人がつながる「おもてなしの心」を中心にした観光が一番重要なポイントだと考えています。



▲パゴちゃんと一緒に斑鳩の里のPR（昨年開催された1300年記念祭の会場で）

●ボランティア団体との協働

現在、法隆寺iセンターを中心に3つのボランティア団体が活躍され

ています。主として、観光案内は「斑鳩の里観光ボランティアの会」「斑鳩アイセスSGG」という団体です。

「斑鳩の里 観光ボランティアの会」は、主に日本語で、「斑鳩アイセスSGG」は主に英語で対応されています。文化財の宝庫である法隆寺を中心に斑鳩をわかりやすく説明し、時には、冗談を交えながらの案内に、法隆寺や斑鳩により親しみを持っていただけます。また、もう1つの団体は「いかるが 花と浪漫回廊」です。斑鳩の里を巡る観光に取り組み、その1つに、花に主眼をおいた「花めぐりラリー」があります。花を愛でながらのんびり斑鳩の里を歩くのも、心地よく感じていただけたらと思います。

観光協会では、ボランティア団体との連携をとりながら、斑鳩を訪れた観光客のみなさんが気持ちよく観光していただけるような取り組みを通して、地域産業の活性化にもつなげていきます。

観光協会は、斑鳩の里観光の窓口です。斑鳩の里観光に関することや、ボランティアガイドに関することなど、お気軽にお問い合わせください。

斑鳩町観光協会

(0745)24-0000

おもてなしの心を大切に



法隆寺iセンターへおこしく下さい



法隆寺をご案内

「斑鳩の里 観光ボランティアの会」は こんな活動をしています

「斑鳩の里 観光ボランティアの会」は、平成14年に発足し、今年で10周年。発足当時は、77人（第1期生）の会員も現在では、121人（第5期生）と増え、発足以来、10万人を超える観光客のみなさんを案内されました。

「法隆寺をはじめ斑鳩の里が大好き。その魅力をより多くの人に知ってもらいたい。」と話される会員のみなさん。「特に今年は、10年目を迎えて記念行事をおこなっています。その一環として広く町民のみなさんに当会を知っていただき、利用していただきたいです。」と話される「斑鳩の里 観光ボランティアの会」の活動を紹介します。

▼法隆寺iセンターを中心に活動

予約されたみなさんや、当日案内を希望されるみなさんにも応えられるよう、法隆寺iセンターに待機しています。

▼1人から無料で案内

個人からグループで来られたみなさん、修学旅行や研修旅行など、幅広いニーズに応じて案内していきます。

▼観光イベントにも協力

観光協会主催のウォークイベントや歴史街道推進協議会など、他の観光団体が主催するイベント活動にも、協力しています。

▶ガイド養成 ▶研修に協力



▶ウォークで
西里を案内

▼教育活動にも協力

法隆寺国際高校生のガイド養成研修や小学校の町内巡り、近隣の学校学習活動にも協力しています。

▼季節に応じてガイド体制を強化

春と秋には多くのみなさんが、斑鳩の里を訪れます。来られたみなさんの希望に応えられるように「ガイド強化期間」を設け、通常より多くの会員が、iセンターに待機しています。また、夏休みには、子どもさんと一緒に家族で斑鳩の里や法隆寺を楽しんでいたため、「夏休み親子ふれあいガイド」をおこなっています。

町内のみなさんへの ガイドも大歓迎

斑鳩の里の魅力を、私たち会員と一緒に再認識しませんか。そして、斑鳩の里の魅力を遠来の友人に紹介していただませんか。私たち「斑鳩の里 観光ボランティアの会」が、しっかりと「おもてなし」をさせていただきます。これからも、斑鳩の観光振興の一翼を担っていきます。

「斑鳩の里 観光ボランティアの会」は10周年の節目を越えて、斑鳩の里の魅力を訪れられたみなさんに伝えることで、斑鳩の観光振興の一翼を担うガイド活動を、今後とも継続・発展させていきます。



**みなさんも
「ちよこつとボランティア」を
お願いします**

観光へのボランティアはいろいろな形でできます。荷物を持っている、観光客のような人が迷っているのに出会ったら、ぜひ声をかけてあげてください。最初は勇気が必要かもしれませんが、ちよこつと言が、観光客のみなさんを迷子の世界から救ってあげることが出来ます。みなさんもぜひそんな、「ちよこつとボランティア」をお願いします。

斑鳩のまちを愛し 郷土に誇りをもつ子どもたちに

～斑鳩町立幼小中学校の道徳教育の取り組み～

斑鳩の教育

斑鳩町の幼小中学校では、聖徳太子の「和」の精神を大切にしながら、「人としての生き方・あり方」を考えさせることを道徳教育の柱の1つとしてさまざまな形で取り組んでいます。

斑鳩町は、歴史と自然に彩られたやすらぎのある町です。私たちはこの歴史と伝統を引き継ぎ、後世へ伝えていかなければなりません。

この恵まれた環境のもと、斑鳩の子どもたちには、郷土斑鳩への誇りや愛情を一層育み、めまぐるしく変化する社会のなかで、「人としての生き方・あり方」を正しく導いていきます。

今月号は、各学校園の取り組みを紹介します。



▲地域の伝統文化を引き継ぎ守る
礼儀を重んじる「能」。「あいさつ・礼儀・けじめ」を学びます（斑鳩小）



▲身近な斑鳩の文化を感じました
（斑鳩幼）

**地域の歴史・文化に触れ
豊かな心を育てる**
園外散歩で身近にある世界遺産を知り、斑鳩の文化を体感。郷土を大切にすることを育んでいます。

人と人をつなぐ「あいさつ運動」

「あいさつ」は人と人をつなぐ最初の手段。笑顔であいさつをすることでお互いの気持ちを和ませ、よりよい人間関係を築きます。町内多くの校
園で、「あいさつ運動」をおこなっています。

▶「かるい会釈と笑顔で互いの心がつながります」
（斑鳩東小）



▲「あいさつはやさしい気持ちがつたわるよ」と毎朝幼稚園の入り口で「あいさつ運動」
（斑鳩東幼）

農業体験から収穫の喜びを

地域のみなさんの協力で農業体験をおこないながら、働くことの大切さや収穫の喜びを味わっています。

▶親子でピーマンづくり
（斑鳩西幼）



◀地域のみなさんの協力で米作り体験
（斑鳩東小）



▲やさしく年少児のお世話をする年長児
(斑鳩西幼)

お茶の心から礼儀を学び 相手を思う心を育む

茶道の学習から、礼儀を学ぶと共に、心を落ち着かせ、相手の気持ちになって行動することの大切さを学びます。



▲友だちと一緒に心穏やかにお茶の作法を学びます
(斑鳩西小)



▲地域のみなさんの協力でお茶の作法を学びます
(斑鳩東幼)



▲煎茶の作法を通して感謝と思いやりの心を学びます
(斑鳩幼)

世界文化遺産の町を美しく

各学校のクリーンキャンペーンで校区のごみ拾いや学校独自で地域の美化運動をおこない、感謝の気持ちと世界文化遺産のまちを美しくする運動に取り組みます。



▲感謝の気持ちを込めて上宮公園や三室山など地域の清掃活動
(斑鳩南中)



▲地域の河川周辺地域の清掃活動
(斑鳩西小)

▲「桂の会」のみなさんの協力で地域の清掃活動。きれいな道も良く見るとたくさんのごみが落ちていました
(斑鳩中)



命の尊さ 生きているすばらしさ

産婦人科医や助産師等のみなさんの協力で、性教育を学んでいます。命の尊さや今生きている事のすばらしさ、どう生きるかについて学習します。



▲乳児と同じ重さの人形にかわいいね (斑鳩中)



▲みんなで一緒にぞうきんがけ選手権
(斑鳩小学校)

みんなで協力して、長いぞうきんを使ったぞうきんがけ選手権をおこなうなど、体力・規範意識の向上をめざして取り組んでいます。

ぞうきんがけ選手権で 健全な心と身体づくり

みんなで協力して、長いぞうきんを

自他の生命を尊重し、たくましく生きる子どもをはぐくもう

学校、家庭、地域社会がつながり合って

- 先生や友達とのつながりを大切にし、共に育ち合う楽しい学校にしましょう。
- 家族のつながりを大切にし、愛情を感じる安らぐ家庭にしましょう。
- さまざまな人々とのつながりを大切にし、互いに温かく支え合う地域社会にしましょう。

- ・奈良県道徳教育振興会議は、県教育委員会の委嘱委員で構成する道徳教育振興のための啓発・支援推進会議です。
- ・奈良県道徳教育振興会議は、学校と保護者と地域社会が一体となった道徳教育の取組を応援しています。
- ・奈良県各地では、子どもたちの豊かな心を育むための営みが、数多くの学校でおこなわれています。そこには、教職員や保護者、地域のみなさんと互いに力を合わせたさまざまながんばりがあります。

奈良県道徳教育振興会議からの提言



応援しています 岩手県 大槌町

たくさんの義援金が集まりました

(H23.9.13現在)

■日本赤十字社への義援金

受入総額 12,942,179円 送金済額 12,932,162円

■大槌町への義援金

受入総額 4,471,287円 送金済額 3,990,000円
(支援物資購入分54万円含む)



小城町長から図書目録や義援金などが大槌町へ渡されました

日野西光尊中宮寺門跡から義援金と「笑顔」の色紙が送られました



ご協力ありがとうございました

住民のみなさんの善意で寄せられた図書や義援金などが8月19日に大槌町へ届けられました。

届けられた図書を読む子どもたちの表情に、たくさんの「笑顔」が見られることを願います。



大槌町役場に置かれた図書や寄せ書き



「虹の家」からチャリティーコンサート収益金が送られました

焼きたてのみたらしや焼き鳥などを食べながら話をしたり、一緒に焼くのを手伝ってもらったりと、少しの時間ですがほっとしていただけなのでは…。

焼きたてのみたらしや焼き鳥などをどうぞ

楽しい様子にお年寄りも出て来られました



▲焼きたてのみたらしや焼き鳥を食べながらの会話は楽しそう

仮設住宅の近くで屋台を開店
議会や商工会、職員により、大槌町のみなさんに少しでも楽しんでもらおうと、仮設住宅近くのみたらしや焼き鳥、綿菓子、冷しあめの屋台を開店しました。

4月20日からおこなってききました町職員の派遣については、仮設住宅への入居が進み、避難所も全て閉鎖され、行政機能も回復しつつあるなか、8月28日には、町長および町議会議員選挙が執行され、碓川町長をはじめとした新たな体制も整い、当初の目的である災害初期の行政機能の回復支援に寄与できたことから、8月末日をもって終了いたしました。

今後も、できる範囲で大槌町の復興に向けて協力をしていきたいと考えています。引き続きみなさんのご協力をお願いします。

大槌町への職員派遣

▲商工会のみなさんから焼き鳥がふるまわれました



斑鳩町 消防コミュニティセンター 集会所の利用にあたって

斑鳩町消防コミュニティセンター集会所を使用される場合は次の方法で手続きをお願いします。

なお、使用承認業務は、地域の追手東自治会でおこなっています。

使用時間 午前9時～午後10時

申込方法 月曜日～金曜日の午前

9時～午後5時（土・日・祝日、年末年始12/29～1/3は除く）

申込方法 管理者まで、電話または訪問して予約を取ってください。また、予約後、使用される日の前日までに所定の申込書に記入して、管理者に提出してください。（申込書の提出がない場合は、使用できない場合がありますので注意してください。）

管理者および鍵の受渡し先については総務課まで問い合わせてください。

申込受付期間

使用日の属する月の前月の初日から予約受け付けをします。

使用にあたっての注意事項

①申し込まされた使用時間内に、準備・清掃等すべてを終了する。

②畳・障子・ふすま・テレビ等の設備や座布団、机、コップ等の備品を損傷しないよう大切に使用すること。万一、損傷した場合は、管理者まで必ず届け出る。

③エアコンおよびガス代は有料。なお、節電のため、集会所に設備のない電熱器、炊飯器、ホットプレート、ホットカーペット、電気湯沸し器等の使用は控える。

④使用後、速やかに元の状態に戻し、集会所内の部屋やトイレの清掃をおこない、電気、ガスの確認は忘れず戸締まりをおこない、発生したごみは、必ず持ち帰る。

⑤斑鳩町消防コミュニティセンターは、災害発生時の応急活動の地域拠点として、斑鳩町消防団第1分団詰所が併設している施設であるため、敷地内の駐車場は、駐車禁止である。ただし、荷物の搬送等で、必要な場合は、集会所の南側に2台までは駐車可能であるが、緊急時は、消防出動の妨げにならないよう注意する。

※その他詳しくは総務課（☎内線274）まで問い合わせてください。

福祉医療費助成制度のご案内

斑鳩町では、下記の対象となる人に医療費の助成をおこなっています。対象となる人で、まだ申請をしていない人は、国保医療課で手続きをしてください。

制度名	対象者	助成内容
老人医療	65歳以上70歳未満で市町村民税所得割非課税世帯等に属する人	医療機関で支払った自己負担の一部を助成します
子ども医療	0歳以上小学校就学前の乳幼児および小・中学生	医療機関で支払った自己負担を助成します
心身障害者医療	1歳以上75歳未満の身障手帳1級～3級または療育手帳A・Bの人（※）	医療機関で支払った自己負担を助成します
重度心身障害老人等医療	後期高齢者医療制度の被保険者で身障手帳1級～3級または療育手帳A・Bの人（※）	医療機関で支払った一部負担金を助成します
ひとり親家庭等医療	配偶者のない父・母等で18歳未満（18歳に達する日以後の最初の3月31日まで）の児童を養育している人とその児童（※）	医療機関で支払った自己負担を助成します
精神障害者医療	精神通院の自立支援医療の適用を受けている人（※）	精神通院の自立支援医療の自己負担（原則10%）を助成します

保険診療分が助成対象です。（食事療養等の自己負担は除きます）（※）扶養人数に応じた所得制限があります。

申請手続き、お問合せは国保医療課（☎内線112・113）まで



日本を代表する考古資料 藤ノ木古墳出土品

～ 藤ノ木古墳出土品が
中国陝西歴史博物館へ出展 ～

平城遷都1300年交流展をきっかけに、奈良県と中国・陝西省の友好協定締結の記念事業として、中国で初めての日本考古展「古都奈良出土考古文物精華展」が開催されます。それらの展示品のなかには、斑鳩町から出土した国宝藤ノ木古墳出土の馬具の一部や復元品のほか、国重文の竜田御坊山3号墳出土の三彩有蓋円面硯、瓦塚1号墳出土の魚形土製品が、日本や奈良

▶ 中国陝西歴史博物館へ出展される「金銅製棘葉形古葉」



を代表する考古資料として、10月21日から60日間にわたり、陝西歴史博物館で展示されます。

江戸時代の法隆寺村を知る

～ 生涯学習講座（歴史講座）～

8 / 7 ・ 中央公民館

斑鳩文化財センター夏季企画展に合わせて、「古文書から見える江戸時代の法隆寺村—宍田家文書展—」と題して天理大学 谷山正道教授により歴史講座がおこなわれました。

講座では、宍田家文書は、江戸時代の大工関係の資料が含まれる貴重な文書として評価されるほか、宍田家が法隆寺村の庄屋であったことから、法隆寺関係の文書や検地帳、大塩平八郎の乱関連の文書、1817年の法隆寺本町地区の火事の様子を描いた絵図など、江戸時代の法隆寺村のようすの紹介がおこなわれました。参加者は、講演を聞きながら江戸時代の法隆寺村を身近に感じているようでした。



▲ 安田家文書について歴史講座をおこなう天理大学 谷山教授

おめでとう ちびっ子格闘家

～ 斑鳩町アマチュアレスリングクラブ、メダル獲得～

7 / 29～31 ・ 第28回全国少年少女レスリング選手権大会

第28回全国少年少女レスリング選手権大会が新潟市東総合スポーツセンターでおこなわれ斑鳩町アマチュアレスリングクラブの子どもたちが出場し、メダルを獲得しました。

斑鳩町内の受賞者は、6年生の部、28kg級3位 榎本 空さんが受賞されました。

榎本さんは、「毎日厳しい練習を続け、悔いなく戦った。目標はオリンピック出場。」と喜びを語ってくれました。

今後のちびっ子格闘家の活躍を期待します。



▲ 全国大会入賞に喜ぶ斑鳩町アマチュアレスリングクラブ

大きな恐竜にびっくり

～ 斑鳩町心身障害者（児）ふれあいの集い～

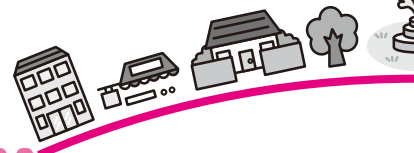
8 / 7～8 ・ 福井県あわら温泉

いろいろな体験と多くの人たちとふれあう機会づくりとして、8月7日から8日まで、心身障害者（児）を対象に福井県あわら温泉へ1泊旅行がおこなわれました。旅行中は、福井県立恐竜博物館で、いろいろな恐竜の実物大の模型を見学したり、ホテルのプールで夏の太陽の光を浴びながらゆったりと泳いだり、参加者どうし笑いながらふれあったり楽しい夏休みを過ごしているようでした。



▲ 福井県立恐竜博物館で楽しく見学

また、8月25日には、身体障害者のみなさんが伊勢志摩へバス旅行。みなさん、のんびりと楽しい時間を過ごしました。



住 みやすいまち斑鳩に

～ 斑鳩町子ども模擬議会 ～

8 / 10 ・ 本会議場

子どもたちの体験学習の一環として、町内小学6年生から中学1年生を対象に子ども模擬議会がおこなわれました。

17人の1日議員からは、「東日本大震災で被災された大槌町の小学生に役に立つことがあれば教えてください。」「斑鳩町から交通事故をなくすため信号機の設置を…。」「竜田川をきれいにするため竜田川クリーンキャンペーンをおこなってはどうか。」「若い観光客を増やすため、法隆寺の歌や宿泊施設、斑鳩らしい柿を使ったスイーツをつくっては…。」など、身近な問題から、まちづくりに関する問題まで幅広い意見や提案が発表されました。

普段の生活では、経験することのない雰囲気、はじめはとまどっていた1日議員も、しばらくすると慣れ、ピリッとした雰囲気を楽しむように堂々と自分の意見を発表していました。



▲ ちょっぴり緊張しながらも堂々と話す1日議員 ▼



い つまでもお元気で！

～ 100歳以上の高齢者表敬訪問 ～

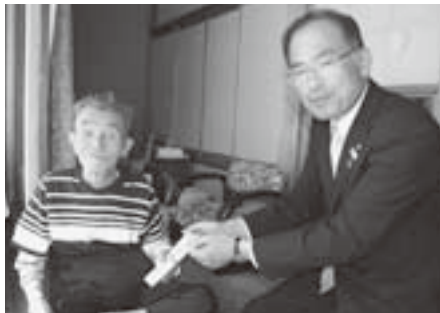
9月18日は「敬老の日」。今年度、7人のお年寄りが新100歳を迎えられます。

敬老の日に先がけ、9月8日、田中静治さんのお宅を小城町長が表敬訪問。

昔はよく庭の手入れをされていた田中さんは、太陽の光に照らされ、庭の芝生が鮮やかな緑に輝いている様子を見て「良い庭だろう」と縁側に座り、庭を見ながら話されました。

そして、「いつまでもお元気で長生きしてください。」と町長から記念品が手渡されました。

良いつつ、田中さんと町長と過ごす時間は、とても楽しいです。



秋 の味覚を楽しもう

～ 子育て支援講座

「旬の食べ物をおいしく食べよう」～

9 / 1 ・ 生き生きプラザ斑鳩 調理室

子育て中の保護者のみなさんへ、子育てに関する情報を提供するため、子育て支援講座がおこなわれています。

今回の講座は、秋の旬の食べ物をおいしく食べよう、さつまいもやさつまいも、長芋を使ったお芋料理が紹介されました。実りの秋を感じ、旬の食べ物を食べながら食卓を囲むと自然と会話もはずみます。楽しい雰囲気の食事は、子どもたちの食欲もぐんと増し、身体の栄養になるとともに心の栄養にもつながり、家族の絆も深まることでしょう。



子どもたちの喜ぶ顔を思い浮かべながら秋の味覚を調理

いにしえの風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(0745-70-1200)

▶玉簾状ガラス製品



今月号では、11月3日(祝・木)から11月29日(火)まで開催します、平成23年度秋季特別展「第2回 国宝藤ノ木古墳出土品里帰り展」について紹介します。
※開催内容については、19ページに掲載しています。

「国宝藤ノ木古墳出土品」年に1度の里帰り展

第2回目の国宝の里帰り展

平成22年3月20日に斑鳩文化財センターがオープンし、その記念として「国宝藤ノ木古墳出土品里帰り展」を開催したところ、多くのお客さんが来館されました。

この展示会では、通常は奈良県立橿原考古学研究所附属博物館で保管・展示されている国宝藤ノ木古墳出土品のうち、「金銅製鞍金具」や「金銅製棘葉形杏葉」、「金銅製竜文飾金具」など、昭和60年の第1次調査(石室内の調査)で出土した豪華な馬具類の展示をおこないました。

第2回目となる今回は、昭和63年に実施された第3次調査(石棺の開箱調査)で石棺の中から出土した副葬品を中心に展示をおこないます。みなさんもご存じのように、藤ノ木古墳は未盗掘の古墳であったため、石室内の朱塗りの家形石棺内には、たくさん副葬品が埋葬当時の状態で残されていました。これらの豊富な副葬品のうち、被葬者の頭の下から出土した4面の銅鏡、また、首まわりをきらびやかに飾っていた金属製の玉類や、耳環(イヤリング)、さらには、顔の両側にたばねた髪を飾りつけていたと考えられている色とりどりのガラス小玉や足首にまかれ

ていた紺色のガラス玉などの装身具類などが、今回斑鳩へ里帰りします。

復元された玉簾状ガラス製品

展示品の中に、北側被葬者の頭から背中側で見つかった「玉簾状ガラス製品」があります。オレンジとグリーンガラス小玉を円弧状に並べた部分と、ブルーとイエローのガラス玉を簾状に連ねた部分からなり、大小さまざまなガラス玉が12、000点以上も使われている見事なものです。出土状況より、頭から腰にかけて垂らした玉飾り(玉鬘?)と想定されています。今回はこの復元品を装着した状態で展示します。

さらに、銀板・金銅板・紺色のガラス玉などで装飾された豪華な日本風の大刀である「玉纏大刀」や、金色に光り輝く「金銅製冠」、「金銅製履」などの復元品や、藤ノ木古墳から出土した冠とデザインに共通性が見られるアフガニスタンのテイリア・テペ遺跡から出土した金冠の復元品なども展示します。

里帰り展は、国宝に指定された藤ノ木古墳出土品の実物を地元斑鳩で鑑賞できる1年に1度の機会です。ぜひ斑鳩文化財センターへ見学にお越しください。



てんいち先生

※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

ちょっと知ってる？ 斑鳩町



▲飯島陣屋 本陣

今年度の「ちょっと知ってる？斑鳩町」は、斑鳩町と交流を深めている友好都市についてお知らせしています。斑鳩町と友好都市提携を結んでいる3町のうち大阪府太子町と兵庫県太子町を6月号から紹介してきました。10月、11月号は、長野県飯島町(いじままち)について紹介します。

「ちょっと知ってる？斑鳩町」は、斑鳩町の歴史や風習のほか、斑鳩町のちょっと気になることを調べてお伝えする不定期連載です。

江戸情緒薫る「お陣屋」の 残るまち飯島町

交流のはじまりは…

交流のはじまりは、昭和59年、奈良県で「全国身体障害者スポーツ大会」の選手団が法隆寺を見学された際に、斑鳩町ボランティアグループが湯茶サービスでおもてなしをしたのが交流のきっかけとなりました。

その後、斑鳩町と飯島町のボランティアグループが互いの町を訪ね合い、交流を深め、やがて互いの社会福祉協議会どうしの交流へと発展しました。そして、平成6年に、「友好姉妹社協宣言」がおこなわれ、その後も小中学生の福祉体験や老人クラブの交流が続き、平成9年2月に「災害時等相互応援に関する協定」を結び、万一災害が起こった場合に、互いに助け合うことを約束しました。そして、平成10年2月、未来に向けて福祉・文化・教育・観光など幅広い分野で両町がさらに交流を深めようと、「飯島町・斑鳩町友好都市提携」が結ばれました。

信濃の国の政治の中心 飯島陣屋

飯島陣屋は、江戸時代の延宝5年(1677年)に設置されたと言われ、伊那郡を中心とする幕府直轄領(天領)を支配する拠点として置かれていました。それ以降幕末まで続

き、明治維新以後は伊那県庁として使われました。

慶応4年(1868年)、鳥羽伏見で幕府軍を破った薩長軍により、信濃の地域を尾張藩が代行することとされ、つづいて公家出身の北小路俊昌が伊那県の知県事(今の県知事)に任命されました。このときに、飯島陣屋を県庁とする伊那県が誕生しました。その後、慶応が明治と改元され、飯島を本庁として飛び地ながら、信濃だけでなく三河にも県域を広げ、32万石が伊那県となりました。

飯島陣屋は、明治4年の廢藩置県のと府県が統合され、伊那県が廃止されるまで、江戸時代から明治初期にいたる200年近い間、信濃の国や伊那県の政治上重要な役割を果たしていました。

その後、近隣の村と合併し、昭和29年には町制を施行し「飯島町」となり、昭和31年に七久保村と合併し、現在の飯島町となりました。

現在の飯島町は、歴史的風景を残しつつ、中央アルプスと南アルプスのふたつのアルプスを見ることのできる自然豊かな四季折々の美しい景色のまちです。

次回は、飯島町の特産品等を紹介しします。

斑鳩交番だより

西和警察署
(☎0745
(72)0110)



車上ねらい・部品ねらいの 発生状況と防犯対策

7月末現在で、奈良県下における車上ねらい・部品ねらいの発生は1,047件。車の窓割り被害、カーナビ盗難などの被害が発生しています。

注意

短時間でも車を離れるときは、窓閉め、キー抜き、ドアロックを心がけ、車内には貴重品を置かない「空っぽ宣言」の実践をしましょう。

平成23年度

全国地域安全運動西和大会

日時 10月15日(土)

午後1時30分～4時30分

場所 三郷町文化センター

第1部 表彰式・大会宣言等

第2部

・奈良県警察音楽隊の演奏

・「いかのおすし一人前」ダンス

・吉本若手漫才コンビ「アルドルフ」による漫才

・講演 「今後の日本経済のゆくえ

～経済と安全について～」

大阪学院大学教授

国定 浩一

など

わたしが 私らしく あるために

ver. 115

男女共同参画
社会をつくろう

3歳児神話って？

「子どもが小さいうちは、特に3歳までは母親が子どものそばにいて、育児をすることが子どもにとって一番望ましい」という考え、3歳児神話…。

たしかに、子どもが3歳になるまでの時期は、いろいろなことを感じ、学び、自我の芽生える重要な時期です。そして、子

「子どもが小さいころは母親が育てないと…。」「子どもを人に預けて…。」のことは、「子どもには、母親の愛情だけが必要なの？」「子育てはお母さんじゃないと子どもの成長に良くないの？」って疑問に思ったことはないですか？

子育てに大切なことは…

どもの成長にはしっかりと愛情と信頼関係は必要です。

しかし、それは、母親でないといけないことでしょうか。

この3歳児神話によって、家にいるお母さんは、子どものすべてを担う重圧に、働くお母さんは、子どもを預ける罪悪感に、苦しめられていますか。

子どもの成長はたくさんの愛情から

大切なのは、「だれが」ではなく「どのように」子どもと接するかではないでしょうか。母

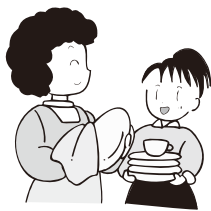
親だけでなく、父親や子どもをとりまく大人が、愛情をもってかかわることで、子どもは、さまざまなことを受け入れられる幅の広い人間に成長するのは…。また、3歳までに完璧に子育てするなんて不可能。時間をかけてゆっくりと、子どもと向き合い、愛情を注いであげることのほうが、子どもの成長に良い影響を与えるのでは…。

「母親でない」と育児を母親だけの仕事にしないで、社会全体で子どもの成長を見守っていききたいものですね。

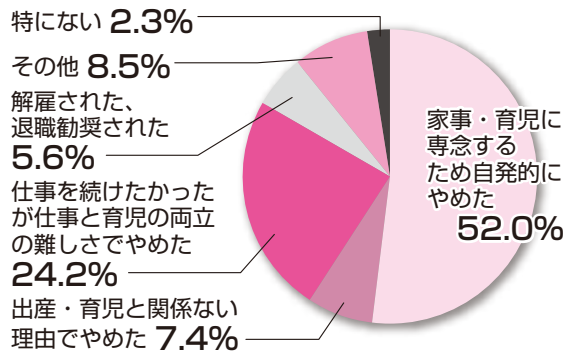
家事・育児は女性の仕事？

出産1年前は仕事をし、調査時は仕事をやめている就学前の子どもがいる女性を対象に仕事をやめた理由を調査した結果。

「家事、育児に専念するため、自発的にやめた」とするものが52.0%と半数を占め、次いで「仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさでやめた」が24.2%となっています。



〈仕事をやめた理由〉



■日本労働研究機構
「育児や介護と仕事の両立に関する調査」(平成15年)

お知らせ
わらべうたと絵本
親子で一緒に楽しめる絵本やわらべうたを紹介します。

日時 第1回 10月20日(木)
第2回 11月17日(木)

07457733

図書館
だより

岩波文庫と言えば、名作の文庫サイズ版で少し堅いイメージがある本と思われるかもしれませんが、そこに収められた作品の挿絵に目をとめられたことはあるでしょうか？
谷中安規が描く『新美南吉童話集』、ピアズレーが描いた『サロメ』などその挿絵は作品の印象を左右するといっても過言ではありません。他の出版社の本と見比べると、ユニークな本です。

坂崎重盛 著 / 芸術新聞社



●おすすめの本●
「絵のある」岩波文庫への招待

パゴちゃんの地球とながよし

※チャレンジ25キャンペーンは、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、地球温暖化防止対策を推進する国民運動として、政府が展開しているキャンペーンです。斑鳩町役場もチャレンジャーとして登録しています。



地球温暖化は1人の問題ではなく、地球に住む私たちみんなの問題だよ。秋はイベントのシーズン。パゴちゃんも環境イベントに参加するよ！

未来が変わる。
日本が変わる。
チャレンジ25

環境イベントに参加しよう

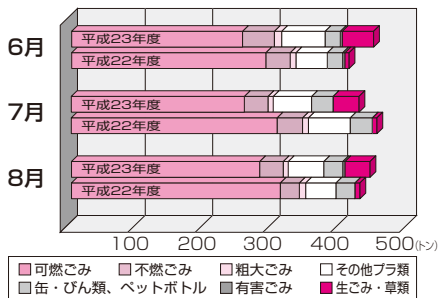
●参加するチャレンジ

地域や企業、学校など、さまざまな単位で、クリーンキャンペーンをはじめとした環境保全の活動や、学習会、イベントが開催されています。

みんなで活動に「参加」することで、環境への意識も高まり、周りに広げていくことができます。

「楽しみながら、みんなで活動する」ことこそ、温暖化防止への近道です！

家庭から出るごみの量



8月の生ごみたい肥化量7,801kg
可燃ごみの2.7%をたい肥化で
きました
※モデル世帯数820世帯(8月末)

パゴちゃんも来るよ！

11月13日(日)

環境イベント

ゼロ・ウェイストフェスティバル

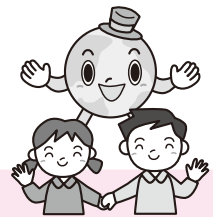
を開催します

環境問題・・・なんて堅苦しく考えず、楽しみながら、みんなで参加しましょう。

当日は、クリーンキャンペーン、これからのごみ処理について考えるシンポジウム、家庭で不要になった陶磁器類を展示配布する「ありがとうき市」、フリーマーケット、エコクッキング教室、生ごみたい肥化講習会、最後には、なんと！電動アシスト自転車などが当たる抽選会などなど・・・

楽しい催しがいっぱい！

ぜひ、みなさんそろってご参加ください。



※ゼロ・ウェイストとは

浪費や廃棄物をゼロにするという英語の訳で、物づくりの段階からごみを出さない、資源を浪費しない、環境汚染や環境破壊を引き起こさないという考え方のこと。徳島県上勝町、福岡県大木町、熊本県水俣市が、ごみの焼却・埋立をゼロにする「ゼロ・ウェイスト宣言」を行っています。

※このイベントの詳細内容は、11月号広報の折込チラシをご覧ください。



「えほんのひろば」

絵本のだいすきな小学生・中学生・高校生のみなさん、ボランティアと一緒に絵本を読み合いませんか。楽しくて、元気の出る絵本を展覧台にずらりと並べています。赤ちゃんから大人までどなたでも参加していただけます。
日時 10月22日(土)午後2時～4時
場所 図書館児童フロア

おはなし会

町立図書館
日時 10月15日(土) 午後3時～
公民館図書室
図書室(中央・東公民館)
日時 10月11日(火) 午後2時～
図書室(西公民館)
日時 10月11日(火) 午前11時～

図書展示

10月は「空を見上げよう」です。

2・3歳(午前10時～10時40分)
0・1歳(午前11時～11時30分)
場所 いかるがホール和室
対象 3歳以下の子どもと保護者
(0・1歳、2・3歳それぞれ15組。先着順)
講師 平井富久子(かしの木文庫)
申込 9月1日(木)～10月9日(日)に、はがき、電話、fax(0745-7735)、Eメール(mailmaster@librarykaruga.jp)で住所、氏名、電話番号、乳幼児の名前、年齢をお知らせください。

情報

- 主な連絡先
- 斑鳩町役場 0745-74-1001
 - 上水道課 0745-74-1401
 - 下水道課 0745-74-2406
 - 町立図書館 0745-75-7733
 - 中央公民館 0745-74-1511
 - 東公民館 0745-74-4122
 - 西公民館 0745-75-3911
 - 中央体育館 0745-75-3100
 - 斑鳩文化財センター 0745-70-1200
 - 生き生きプラザ斑鳩 0745-70-1000
 - 保健センター 0745-70-0001
 - 斑鳩町観光協会 0745-74-6800
 - ふれあい交流センター 0745-74-0990
 - 衛生処理場 0745-74-2371
 - 西老人憩の家 0745-74-1517
 - 東老人憩の家 0745-74-5050
 - 三室休日診療所 0745-74-4100
 - いかるがホール 0745-75-7743
 - 斑鳩町シルバー人材センター 0745-75-0884
 - 斑鳩町地域包括支援センター 0745-75-4000
- ※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。

寄附のお礼

岡田 好則 (敬称略)
 (故岡田チエ子さんのご遺志により)
30万円
 (高齢者・障害者福祉の充実にして)
 厚くお礼申し上げます

募集

紅葉祭り
 フリーマーケット出店者募集
 斑鳩町観光協会
 (☎0745⑦6800)

日時 11月26日(土)～27日(日)
 午前10時～午後3時頃
 場所 竜田公園内
 募集区画 80区画
 (1区画約3m×2.5m)
 ※出店者用駐車場はありません。
 出店料 1区画1,500円
 申込 10月5日(水)～14日(金)午前9時～午後5時、電話で受付。(各日1申込1区画限定、希望者多数の場合抽選)
 ※その他詳しくは、斑鳩町観光協会まで問い合わせください。

斑鳩文化財センターの臨時休館

斑鳩文化財センター
 (☎0745⑦1200)
 11月3日より開催します秋季特別展「第2回 国宝藤ノ木古墳出土品 里帰り展」の展示替えのため、左記期間を臨時休館します。
 期間 11月1日(火)・12月1日(木)

10月の納税

- 納期限 **10月31日(月)**
- 町民税(普通徴収第3期分) …… 税務課(☎内線153)
 - 国民健康保険税 (普通徴収第4期分) …… 後期高齢者医療保険料 (普通徴収第4期分)
 - …… 国保医療課
 - 介護保険料(普通徴収第4期分) …… 福祉課(☎内線123)
- お忘れなく納付してください。

10月の相談

相談日	時間	場所	申込
無料法律相談 11日(火)、18日(火)、25日(火) (電話予約申込順)	13:00～16:00	役場1階 第2会議室	住民課(☎内線163)
消費生活相談 27日(木)	9:00～16:00	役場1階 第3会議室	申込不要 問合せ住民課 (☎内線163)
6日(木)、13日(木)、20日(木)	13:00～16:00		
人権相談 行政相談 12日(水)(毎月第2水曜日) 4日(火)(毎月第1火曜日)	13:00～16:00	中央公民館	事前に☎0745⑦0077までご連絡ください
青少年悩みごと 教育相談 毎週火・金・土曜日	9:00～16:00	中央公民館	☎0745-92-5570 FAX0745-92-5568 (若者サポート神須学園)
出前サボステ若者 自立の無料相談 毎月第2土曜日	9:00～12:00	中央公民館	福祉課 (☎内線125)
子育て相談 毎月第2・第4水曜日	9:00～16:00	生き生きプラザ 斑鳩相談室	☎0745-92-5570 FAX0745-92-5568 (若者サポート神須学園)
母と子の悩みごと 相談 母子電話相談(毎週月～金曜日(休日除く))	8:30～17:30	☎内線125(福祉課)	
女性のための相談 14日(金)(第2金曜日) 28日(金)(第5金曜日)	9:30～12:30 13:00～16:00	役場会議室	予約専用☎0759269 休日を除く8:30～17:30
増改築無料相談 15日(土)(毎月第3土曜日)	13:00～16:00	中央公民館	全奈良建築斑鳩支部 ☎0741218

※相談の日程が9:00～16:00の場合は、12:00～13:00の間は不在となります。

● 広告枠 ●



「生き生き倶楽部」参加者募集

福祉課 (☎内線126)

福祉課では、介護予防事業の一環として、医療法人 厚生会に委託し、「生き生き倶楽部」の参加者を募集します。

「生き生き倶楽部」では、専門スタッフの指導のもと、日常生活のほかで、簡単に取り組める頭の体操や身体の体操を実践し、月1回の栄養講座や口腔ケア教室、健康講座等をおこなうことで、総合的な認知症予防のサポートをおこない、認知症や要介護状態になることを予防することを目的としています。

日時

①11月1日(火)～平成24年3月27日
(火)の毎週火曜日・
午後1時30分～3時

②11月4日(金)～平成24年3月30日
(金)の毎週金曜日・
午前10時～11時30分

場所 生き生きプラザ斑鳩

対象者 町在住の65歳以上の人で、
要介護・要支援認定者でないこと。

募集人員 ①②各20人(先着順)

会費 月額 2,000円

申込 10月3日(月)から福祉課へ電話で申し込んでください。

三室病院ボランティア募集

県立三室病院 総務課

(☎0745③0505)

何かはじめてみたい人、これまでの経験を生かしたい人、一緒に活動してみませんか。



活動内容

初診・再診手続きおよび院内の案内・誘導、散歩や買い物付き添い、車椅子患者の移送・介助など

活動時間帯

午前中心(8時15分～正午)の活動(時間帯については要相談)。

※毎週2回以上活動できる人

スポーツ

問合せ
申込 中央体育館(水曜休館)
(☎0745⑦3100)

少年軟式野球大会

日時 10月22日(土)

午前9時～(予備日10月29日)

場所 斑鳩健民運動場

資格 町在住の男女小学生(野球教室参加者は男女小学1～4年生)

チーム編成 1チーム10人以上20人以内。(監督は成人であること。監督として成人がいない場合は、

監督として成人がいない場合は、

斑鳩少年野球部の指導者がこれにあたる。)

服装 運動ができる服装。帽子は必ず装着のこと。運動靴またはスパイク(金属製不可)

申込 10月3日(月)～17日(月)午後5時までに中央体育館へ申し込んでください。

テニス大会

日時 10月23日(日)午前8時45分～(予備日11月13日)

場所 すこやか斑鳩・スポーツセンターテニスコート、健民テニスコート

試合方法 各クラス別ダブルスによるリーグ戦および決勝トーナメント戦とするが、申込数によりトーナメント戦のみとする場合あり。

クラス区分 男子一般、女子、男子壮年(55歳以上)

参加費 1ペア 1,600円

大会当日徴収(大会中止の場合以外は返金しません)

申込 10月3日(月)～17日(月)午後5時までに中央体育館へ申し込んでください。

※組合せ抽選は大会当日会場でおこないます。

10
25

生涯学習講座

中央公民館 (☎0745-74-1511)

講座名 生活経済講座
内容 「みんなで取り組む震災対策」
日時 10月25日(火) 午後1時30分～3時
場所 中央公民館
対象者 町在住・在勤の人
定員 30人程度 **受講料** 無料

10
20

人権セミナー

中央公民館 (☎0745-74-1511)

日時 10月20日(木) 午後1時30分～
場所 中央公民館大ホール
演題 「斑鳩の子ども達のこと」
講師 前斑鳩町スクールカウンセラー
松浦 純子

11
3

太子あすか ふるさとまつり

企画財政課 (☎内線253)

太子ゆかりの友好都市「兵庫県太子町」のイベントに参加しませんか！時代行列や物産展など楽しい催しがいっぱいです。その後、兵庫県太子町の文化財などにふれるまちなか散歩(斑鳩寺の拝観・講話などを含め2時間程度、約2km)をおこないます。

日時 11月3日(木・祝)
午前8時出発、午後6時帰着予定(斑鳩町役場東側駐車場集合・解散)
対象者 町在住の人(小学生以下は保護者同伴をお願いします)
費用 1人1,000円
※交通費(バス座席代として)
持物 弁当、水筒(当日、会場に出店もあります。)
申込 10月20日(木)までに、電話、fax(fax0745-74-1011)、はがき(〒636-0198 斑鳩町役場)、Eメール(kikaku@town.ikaruga.nara.jp)で企画財政課へ。
定員 40人(応募多数の場合は抽選)
※雨天等により「太子あすかふるさとまつり」が中止の場合は、中止します。

10
23

聖徳太子歴史資料室開室1周年

記念講演会 「法隆寺と地域社会」

町立図書館・聖徳太子歴史資料室
(休館日/火曜・祝日・第2木曜日)
(☎0745-75-7733)

「嘉元記」など法隆寺の史料のなかには、法隆寺の歴史はもちろん私たちが現在暮らしている町やむらの歴史についてよく伝えてくれるものが残っています。法隆寺の周辺の地域社会は当時どのような状況にあり現在につながっているのか、史料を通して学びます。

日時 10月23日(日) 午前10時～正午
場所 いかるがホール研修室3・4
講師 天理大学教授 吉井 敏幸
参加費 無料
定員 50人程度
申込 電話・fax・(fax0745-75-7735)・Eメール(mailmaster@libraryikaruga.jp)で住所、氏名、電話番号をお知らせください。

11/5~
11/6

斑鳩文化財センター
(☎0745-71200)

史跡 藤ノ木古墳 石室特別公開

斑鳩文化財センター秋季特別展の開催にあわせて藤ノ木古墳の石室を特別に公開します。石室や石棺の実物を間近に見ていただき、藤ノ木古墳の歴史や魅力を体感していただきたいと思います。

日時 11月5日(土)・11月6日(日)
午前9時～午後5時

場所 史跡藤ノ木古墳
(法隆寺西2丁目)

見学料 無料
※見学者多数の場合当日の午前8時30分より、現地で整理券を配付します。



▲昨年のようなす



▲昨年の
オープニング
のようす

斑鳩の里文化芸術祭

生涯学習課 (☎内線238)

11/3~
11/6

11月3日(祝・木)～6日(日) 場所：いかるがホール

芸術の秋、素敵な文化の風に吹かれてみませんか

●11月3日(祝・木)

オープニング：午前10時～11時

和太鼓いかるが演奏、式典、町功労者表彰、美術展覧会入選者表彰、菊花展入賞者表彰、斑鳩小学校能演舞

お茶会：午前9時30分～正午(町民ロビー)
完売次第終了(お茶席券 1席：150円)

●11月3日(祝・木)～6日(日)

美術展覧会：午前9時～午後5時

(小ホール・研修室)

最終日(11月6日)は、午後3時まで

菊花展(11月11日まで)

午前9時～午後5時(ホール正面玄関)

〈史跡中宮寺跡シンポジウム〉

斑鳩文化財センター (☎0745-70-1200)

日時 11月3日(祝・木)
午後1時～4時30分

場所 いかるがホール 大ホール

内容 基調報告

町生涯学習課 主査 荒木浩司

基調講演・パネルディスカッション

奈良大学名誉教授 水野 正好

近畿大学教授 大脇 潔

奈良大学教授 東野 治之

※当日、資料代を徴収します。

11/19

「こども考古学教室 ～こども鏡づくり～」

斑鳩文化財センター (☎0745-70-1200)

斑鳩文化財センター秋季特別展の開催にあわせて、町内在住の小学生を対象とした「こども考古学教室」の参加者を募集します。

教室名 こども鏡づくり教室

日時 11月19日(土) 午後1時～3時30分
(予定)

場所 斑鳩町文化財収蔵庫

募集対象 町内在住の小学4～6年生とその保護者 10組20人

募集期間 10月17日(月)～11月11日(金)
※水曜日は休館につき受け付けできません。

申込方法 斑鳩文化財センター窓口または
fax(fax0745⑦1201)で申し込みください。
※定員を超えた場合は抽選をおこないます。
※参加にあたっては、鏡づくりの材料費などの実費が必要です。詳しくは、斑鳩文化財センターまで。

斑鳩文化財センター秋季特別展

「第2回 国宝藤ノ木古墳 出土品里帰り展」

斑鳩文化財センター (☎0745-70-1200)

金属製の空玉^{うつろだま}やガラス玉などの装身具類
や冠^{かんむり}、履^{くつ}、大刀^{たち}などの復元品といった石棺
内部から出土したものを展示します。

期間 11月3日(祝・木)～29日(火)

見学時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

場所 斑鳩文化財センター展示室

展示品目 国宝藤ノ木古墳出土品の一部およびその復元品

観覧料 大人300円・高大学生100円・中学生以下 無料

※20人以上の団体の場合割引あり

11/3~
11/29

「行政なんでも相談所」を開設します

奈良行政評価事務所

(☎0570-090110)

日時 10月17日(月)

午前10時～午後3時

場所 リーベル王寺東館5階

内容 国などの行政全般(登記・税金・年金・保険・道路等)

*相談無料・秘密厳守

*弁護士による法律相談も実施

*行政相談PRの楽しい催しもあります。

奈良県行政書士会無料相談

奈良県行政書士会事務局

(☎0742-5400)

遺言、相続関係、在留・帰化関係、

法人設立・起業、建設業運送業等の

営業許可などの無料相談。

○行政奈良なんでも無料相談

①日時 10月9日(日)～10日(祝)

月) 午前10時30分～午後5時

場所 イオンモール橿原アルル3階

ロビンコート

②日時 10月21日(金)～22日(土)

午前10時～午後4時

場所 奈良県行政書士会会議室

※②については予約制。奈良県行政書士会へ電話かEメール
(gyosei@gyoseinarar.or.jp) へ申し込んでください。

○電話無料相談

相談電話 ☎0742-5400

奈良県行政書士会 事務局

日時 10月1日(土)～31日(月)

土・日・祝日を除く午前10時～午後4時30分

不動産無料相談会

NPO法人奈良県不動産コンサル

ティング協会

(☎0742-7443)

内容 土地有効活用、建築、税務、

借地借家、贈与と相続など不動産

に関する諸問題を専門家がアドバ

イス(予約可)

日時 10月16日(日)

午前10時～午後4時

場所 三郷町文化センター3階視聴

覚室

しょうがいしゃ就職面接会

ハローワーク奈良

(☎0742-1601)

日時・場所

10月12日(水)午後1時～3時30分

奈良県産業会館
10月19日(水)午後1時～3時30分
なら100年会館

明日香養護学校の体験学習

(小学部)

県立明日香養護学校

(☎0744-3380)

平成24年度に入学を希望する障害のある幼児児童とその保護者に対して、本校の肢体不自由教育についての理解と認識を深めるため体験入学をおこないます。

また、奈良県内全域を対象に訪問教育をおこなっています。障害が重い、病気など健康上の理由、あるいは家庭の都合などで学校に通学することの困難な児童の家庭に教員が訪問しておこなう教育です。

体験学習

日時 10月20日(木)

午前9時10分から午後1時(給食の試食をおこないます。)

場所 明日香養護学校

(高市郡明日香村川原410)

対象

・肢体不自由を有する幼児、児童
との保護者および保育園、幼稚園、小学校の特別支援担当者

・訪問教育の体験を希望される幼児、児童と保護者および関係者(当日参加の困難な場合は、相談してください)

申込締切 10月7日(金)

※在宅訪問教育以外の通学は、本校校区に在住の人に限りです。

※申し込みについては、直接県立明日香養護学校へ電話してください。

奈良県立西和養護学校の新1年生体験学習・保護者懇談会

県立西和養護学校

(☎0745-2111)

小学部体験学習

10月18日(火)・11月1日(火)

小学部就学前保護者懇談会

11月8日(火)

場所 奈良県立西和養護学校

(北葛城郡上牧町下牧1010)

対象 新1年生の就学を希望される障害のある幼児や児童生徒・その保護者など

※中学部、高等部につきましては、個別に相談会を実施しますので、電話で問い合わせください。

※その他詳しくは県立西和養護学校まで問い合わせください。



同行援護（障害福祉サービス）をはじめます

福祉課（☎内線124）

10月1日から、重度視覚障害者を対象とした障害者福祉サービスの同行援護が新設されました。このサービスは、ヘルパーによる外出の際の移動の援護や外出先において必要な情報の支援（代読・代筆含む）等で、対象者は、身体障害者手帳（視覚障害）をお持ちの人で、町が実施するアセスメント（調査）により一定の基準を満たす者となっております。同行援護の利用を希望される人は、福祉課まで相談してください。



日本の未来の羅針盤 平成23年 社会生活基本調査 ～10月20日現在で 社会生活基本調査を実施します～

この調査では、生活時間の使い方やさまざまな活動の状況を調べ、その結果は、よりよい暮らしと社会の実現のために活用されます。調査対象となる世帯に統計調査員が伺いますのでご協力をよろしくお願いいたします。
総務省統計局・奈良県
-問合せ- 奈良県統計課人口統計係
☎0742-27-8441

大規模な土地取引には届出が必要です

提出期限は契約締結日から2週間以内です

地域振興部地域政策課

☎0742(27)8484

国土利用計画法は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため土地取引の届出制度を設けています。土地取引に係る契約（予約含む）をしたときは、権利取得者（例えば、買主）は、2週間以内に土地売買等の届出をしなければなりません。

届出が必要な土地面積

市街化区域 2,000㎡以上
市街化調整区域 5,000㎡以上

都市計画区域外

10,000㎡以上

届出先

届出書に必要事項を記入し、添付書類（契約書写し、地図など）とともに、土地の所在する市町村役場に届けてください。

審査内容

土地の利用目的が土地利用基本計画などの土地利用に関する計画に適合しない場合には、利用目的の変更を勧告し、是正を求めることがあります。

罰則

届出をしなかったり、虚偽の届出をすると6か月以下の懲役、または、100万円以下の罰金に処せられることがあります。

悪徳業者に注意

上水道課

☎0745(74)1401

最近、上水道課職員と名乗り、あるいは上水道課から委託されたかのように装った業者が、個人宅内の配管の点検や洗浄などをおこない、高額な料金を請求する事象が起きています。

上水道課では、このような行為は一切おこなっていませんので、被害にあわないようご注意ください。

上水道課が個人の敷地内に入る業務は、水道メーターの検針・取替と水道管の漏水調査で、上水道課が委託した業者は、上水道課が発行した身分証明書を携帯しています。不審に思った場合は提示を求めてください。

広報クイズ

町政や広報についてのご意見・ご要望も、お書き添えください。

Q 斑鳩文化財センター秋季特別展は第2回国宝藤ノ木古墳出土品○○○展でしょう。〈10月12日必着〉

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・広報クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選で2人に図書カードをプレゼントします。プレゼントの当選は、発送をもってかえさせていただきます。

9月号のクイズの答 広告
(応募総数12)

町民憲章 (平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土をつくりまします。

- 歴史と文化を大切にし、貴重な遺産を次の世代に伝えます。
- 恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのあるまちにします。
- 人権を尊重し、心のふれあうまちをめざします。
- ともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。
- 知恵と力を出し合い、住みよいまちを築きます。

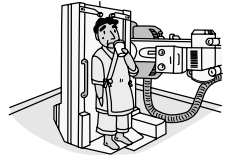


◀ 町の木・くるまじ

※天候等の状況により、検診・教室等の日程を変更することがありますので問い合わせてください。

がん検診予定表

(事前申込要：
電話申込可)



事業名	月日	受付時間	対象者	注意事項	場所
大腸がん検診	10月14日(金) 10月20日(木) 10月26日(水) 11月2日(水) 11月8日(火)	9:00~ 11:00	35歳以上	○容器は保健センターで事前に購入してください。(容器代300円)	保健センター
子宮がん検診	10月22日(土)	12:45~ 13:15 申込先着 40人	20歳以上の女性 平成22年度に 町の検診を受診 されていない人	○検査当日に生理中の人は受診できません。	
乳がん検診 マンモグラフィ・ 視触診併用		12:45~ 13:30 申込先着 30人	40歳以上の女性 平成22年度に町の マンモグラフィ検診を 受診されていない人	○検診を受けられない人 ・ペースメーカーを入れている人 ・乳房形成術を受けた人 ・授乳中の人	
子宮がん・乳がん [マンモグラフィ・ 視触診併用 セット検診]		14:00~ 14:45 申込先着 30人	40歳以上の女性 平成22年度に町の 子宮がん・乳がん検診 を受診されていない人	○検診を受けられない人 ・ペースメーカーを入れている人 ・乳房形成術を受けた人 ・授乳中の人 ・生理中の人	
胃がん・肺がん セット検診		10月28日(金) 10月29日(土)	8:30~ 10:00 申込先着 各70人	40歳以上	
胃がん検診	8:30~ 10:00 申込先着 各20人		35歳以上		
肺がん検診	10:30~ 11:00 申込先着 各20人		40歳以上	○喀たん容器は保健センターで当 日購入してください。(容器代 270円)	
乳がん検診 マンモグラフィ・ 視触診併用	11月1日(火)	9:00~ 10:45 申込先着 90人	40歳以上の女性 平成22年度に町の マンモグラフィ検診を 受診されていない人	○検診を受けられない人 ・ペースメーカーを入れている人 ・乳房形成術を受けた人 ・授乳中の人	

受付30分前の番号札はなくなり、時間予約制となりました。

☆申込み時に、必ず前回受診日をお知らせください。【子宮がん・乳がん検診は2年に1回です。】

☆検診時は、必ず健康手帳を持参してください。

☆4週間前後で結果がわかります。異常の有無にかかわらず、検診結果を通知します。

☆胃がん・肺がん検診当日は、ボタン・金具などのない無地のTシャツなどで、体をしめつけない服装でお越しください。

※検診で手話通訳が必要な人は fax で申し込んでください。(fax0745-74-0903)

「こころの健康相談」

相談日時 10月17日(月) 午後1時~3時
定員 2人(毎月1回予約制)
相談員 精神保健福祉士

~10月10日は「奈良県がんと向き合う日」です~

○検診は、症状のない早期に「がん」を発見できる
メリットがあります。
がん検診を定期的に受けましょう。

〈大腸がん検診無料クーポン券対象者〉

年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日~昭和46年4月1日生
45歳	昭和40年4月2日~昭和41年4月1日生
50歳	昭和35年4月2日~昭和36年4月1日生
55歳	昭和30年4月2日~昭和31年4月1日生
60歳	昭和25年4月2日~昭和26年4月1日生

※無料クーポン券が届いていない人は、保健センターまで連絡してください。
※対象者で今年度すでに町の大腸がん検診を受けた人は、この無料クーポン券は使用できません。

※対象外の人は、従来どおり年1回大腸がん検診を受診できます。

大腸がん検診
無料クーポン券を
送付しています

ライフスタイルの変化などによつて、大腸がんにかかる人は、30年間で約6倍近く増えていきます。男女とも40歳代から、大腸がんになる可能性が上がります。初期の段階で見つけるには「がん検診」が有効です。無料クーポン券の有効期限は、平成23年12月22日です。早めに検診を受けましょう。



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内容等	場所
パパママスクールサロン	10月20日(木)	10:00~11:30	妊娠中の人	○新生児期の話 申込: 前日まで	保健センター
子育て教室	10月21日(金)	9:45~10:00	就園までの児とその保護者	○テーマ: 楽しく食べよう 内容: ペーパースーツ、工作など 申込: 10/3(月)~ ※先着30組	
	11月9日(水)			○テーマ: 風邪を予防しよう 内容: ペーパースーツ、体操など 申込: 10/17(月)~ ※先着30組	
乳幼児相談(個別)	10月24日(月)	9:30~11:00	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 申込: 前日まで	
わんぱく広場	10月25日(火)	9:45~10:00	H22年10・11月生	○発達と育児のポイントについての話(歯みがき・しつけ等) 持物: 母子健康手帳 申込: 前日まで	
		13:15~13:30	H23年4・5月生	○発達と育児のポイントについての話(赤ちゃん体操・事故防止等) 持物: 母子健康手帳、バスタオル 申込: 前日まで	
1歳6か月児健診(内科・歯科)	10月27日(木)	13:00~13:30	H22年2・3月生	○内科・歯科診察、身体計測等 持物: 母子健康手帳、問診票 対象者には個人通知します。	
乳幼児相談(身体計測)	11月8日(火)	13:30~15:00	就学までの児	○身長・体重・頭囲・胸囲測定 持物: 母子健康手帳 申込: 前日まで	
2歳6か月児健診(歯科)	11月10日(木)	13:00~13:15	H21年2・3月生	○歯科診察等、フッ素塗布等 ※希望者のみ保護者の歯科診察あり 持物: 母子健康手帳、問診票 対象者には個人通知します。	
後期離乳食教室	11月14日(月)	9:45~10:00	H22年12月・H23年1月生	○離乳食の話と試食 持物: 母子健康手帳、筆記用具、お茶、おしぼり 申込: 11/10(木)まで	
前期離乳食教室		13:15~13:30	H23年6・7月生		

☆詳しくは保健センターまで問い合わせてください。

健康教室のお知らせ

はらひ歩いっぺん会

健康のために町内の史跡等を巡りながらウォーキングをします。

日時 11月10日(木)

午前9時30分~11時30分

集合場所 生き生きプラザ斑鳩

機能回復訓練コーナー

対象 町在住の20歳以上の人

コース 三室山方面

持物 飲み物・タオル等

申込 前日まで

※動きやすい服装でお越しください。

※雨天中止

健康講座

テーマ 「魔法の子育て」

子どもの心を抱きしめよう!

講師 日本抱っこ法協会

川中 知紗

日時 10月18日(火)

午前10時~11時45分

場所 生き生きプラザ斑鳩大会議室

対象 町在住の人

定員 先着50人

申込 10月14日(金)まで

※託児希望の人は、事前に申し込んでください。

栄養ミニ講座

内容 高コレステロール予防について

日時 10月18日(火)

午前10時~11時30分

対象 町在住の20歳以上の人

申込 前日まで

※午後1時30分~3時30分は個別相談もおこないます。

高血圧予防ヘルシー料理講習会

高血圧予防のための日常生活でのポイントなど、健康づくりを楽しく学んでみませんか?

内容 高血圧の話(調理実習・運動)

日時 10月26日(水)

午前9時30分~午後2時

対象 町在住の20歳以上の人

(血圧が高めの人やその家族)

費用 500円

持物 エプロン・三角巾・ふきん2枚・筆記用具

申込 10月20日(木)まで



人の動き

28,616人
(前月比 +11)
男 13,583人
女 15,033人

11,090世帯
(前月比 +5)
(平成23年8月31日現在)

問い合わせ
斑鳩町総務部企画財政課

〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12

☎ 0745②1001
FAX 0745②1011
※かけ間違いに注意!



ホームページ
<http://www.town.ikaruga.nara.jp/>
Eメール info@town.ikaruga.nara.jp



暑かった夏が終わり、
ようやく過ごしやすい
季節がやってきました。
と同時に、食べ物があ
ってもおいしい季節!
健康を考える心と食欲
に負けそうになる心の
間で気持のゆるる秋?
みなさん食べすぎには
注意しましょうね。



健康だより



●保健センター(生き生きプラザ斑鳩内)●

☎0745⑦0001 / fax0745⑦40903

●食事の工夫で減らす

とんかつ定食	を	しょうが 焼き定食	に替 えると	-100kcal
あじフライ 定食	を	あじの 塩焼き定食	に替 えると	-400kcal
天ぷら定食	を	刺身定食	に替 えると	-200kcal
かつ丼	を	親子丼	に替 えると	-150kcal
ラーメン	を	山菜そば	に替 えると	-100kcal

※エネルギー量は目安です。

●運動で消費する

体重	速歩 10分	水泳 10分	自転車 (軽い負荷) 20分	ゴルフ 60分	軽い ジョギング 30分
50kg	25kcal	60kcal	55kcal	130kcal	130kcal
60kg	30kcal	75kcal	65kcal	155kcal	155kcal
70kg	35kcal	85kcal	75kcal	185kcal	185kcal
80kg	40kcal	100kcal	85kcal	210kcal	210kcal

食事と運動で内臓脂肪を減らそう

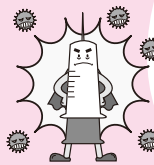
食べすぎ、飲みすぎ、運動不足、喫煙などの不健康な生活を送っていると、内臓と内臓のあいだに脂肪がどんどん蓄積していきま

す。内臓脂肪が怖いのは、高血圧や脂質異常症、糖尿病など生活習慣病を招くことです。健康的に内臓脂肪を減らすためには、1か月に体重1kgの減量がめやすです。

一般的に1kg減量すると腹囲が1cm減ります。1kgの内臓脂肪を減らすためには、約7,000kcalのエネルギーを消費する必要があります。1か月に1kg消費するためには、1日あたり約230kcal消費しなくてはなりません。肥満を解消し、内臓脂肪を減らすには、食生活の改善と運動習慣の組み合わせで減らすことが大切です。

65歳以上のインフルエンザ

予防接種のお知らせ



対象者 接種当日満65歳以上の
上の人(ただし、60歳以上65歳未満の人で心臓、腎臓、呼吸器等の障害により身体障害者手帳1級程度の人も接種可)

申込 10月1日(土)～

※委託医療機関へ申し込み

接種期間
平成23年10月1日～
平成24年1月31日

※期間内での開始日が医療機関により異なります。

費用 無料

接種回数 1回

持物 保険証・健康手帳

広告